

ちいき活動応援セミナー*女子C a f e*第6回
～子どもの未来とふるさとのために私ができること～
テーマ「あなたの会議を開催します！」結果



日時	平成25年3月23日（土）14時～16時30分
場所	みのかも文化の森研修室
内容	東海各地で変革を起こしている木村真樹さん（コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事）から、MM法（みんなでつくるミーティング法）という、全員がテーマを持ち寄り交代で進行をつとめるというユニークな手法を学び、それぞれのグループで実践しました。最後に情報を共有し、同じ手法でも、各グループによって、それぞれのテーマを話すことができたところや、1人のテーマが中心となったところなど、違いを実感することになりました。
ファシリテーター	コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事の木村真樹さん
参加者数	合計7名 事務局3人
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・第5回結果（グループワーク結果、アンケート結果） ・連絡シート ・アンケート

記録（敬省略）

遠藤	本日第6回は、コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事の木村真樹さんから、MM法（みんなでつくるミーティング法）について、教えていただきます。
ファシリテーター 木村真樹さん	MM法（みんなでつくるミーティング法）とは、一方的ではなく、みんなでつくっていく方法のことです。地域の課題や社会の課題、暮らしづらいつと感じることは人それぞれです。そして自分が課題だと思わないと、行動に移すことはできないと思います。また、他の人の課題を聞くことで、自分の課題と捉えてもらえるようになるとよいです。 課題の内容はどんなことでもよいです。1人15分として、3～4人で話し合いましょう。時間は、他の人に寄附することも可能です。 まずは、みなさんがどのようなことを課題と考えているか教えてください。
Aさん	畑作りを通じて、外国籍の子どもの交流や、多文化共生の活動をしています。より活動を広げていきたいと考えています。
Bさん	アートプロジェクトの今後について課題に感じています。

- Cさん 近所付き合いをする人が少ないことを課題に感じています。
- Dさん 魅力ある定住自立圏について考えています。
- Eさん アトピーや奇形児が生まれている現状を課題に思います。食べ物の変化が原因だと考えています。
- Fさん 人口が流出していること、公共交通について課題に感じています。
- Gさん 「話」、「輪」、「和」が大事だと考えています。
- 遠藤 「困っている」と気軽に言える地域づくりができれば、と考えます。
- 全員 ((グループでのMM法実践))
- 木村さん ありがとうございました。
では、みなさんにMM法を実践した感想を聞いていきたいとします。どのようなことを感じましたか？
- Aさん 若い人が定住自立圏について知っていたことに驚きました。
- Eさん 何らかの危機感を持っていることが参加動機となっています。このような話し合いができ、課題を共有できたことを幸せに思います。
- Cさん 新しいMM法というツールを楽しみに参加しました。小さなグループでの話し合いは、とても話しやすくよかったです。自分たちの活動にも生かしていけそうです。
- Bさん 聞き役になってしまい、自分のテーマは話せませんでした。興味のない人に説明することは難しいと感じました。
- 木村さん 進め方は各グループで作ればよいことです。発信力＝参加の度合いではありません。うなづくだけでもいいと思います。また、相手のニーズに合わせることも大事なことです。フレームを作り、押し付けることは失礼であり、その場で臨機応変に聞くことも大切です。
- 遠藤 Gさんが、ボランティアをしていると仲間が増え、失礼だと思うことを言っても許しあえると言ってみえました。うらやましく思います。
このセミナーには、みなさん熱い思いを持って参加してください。たまには引くことも必要ですが、みんなが発信できることはよいと思います。

自分の課題は自分で見つけ、発信することで、同調してもらえることが分かりました。

みんなが熱い思いを持っていることが分かりましたみんなの意見を大切にしたい。

木村さん

困った人がいたときには、自分でその方に矢を向けるのではなく、「場に投げる（任せる）」ようにするとよいと思います。ファシリテーションについて伝えることは難しく、私も迷いながら伝えています。
この地域にずっと住んでいくための課題は、みんな持っていると思います。みんなができることを重ね合わせるためには、対話をするしかないと考えます。人を巻き込むヒントになることだと考えます。
来年もみのかも地域と関わりを持てるようなので、引き続きお願いします。

遠藤

「地域をよくしたい」という思いを、木村さんから学びました。来年も新たな企画を考えています。参加人数がなかなか伸びないため、興味のある方がいましたらお誘いいただけると幸いです。

事務局 美濃加茂市市民協働部定住自立圏推進室 担当 遠藤・山田 0574-25-2111 内線 448